



1

車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)

車輪と金具との組付け時の注意事項

重荷重用キャスター(RGJM-150)の場合

岐阜産研工業株式会社
Gifu Sanken Kogyo Co.,Ltd.

UKAI

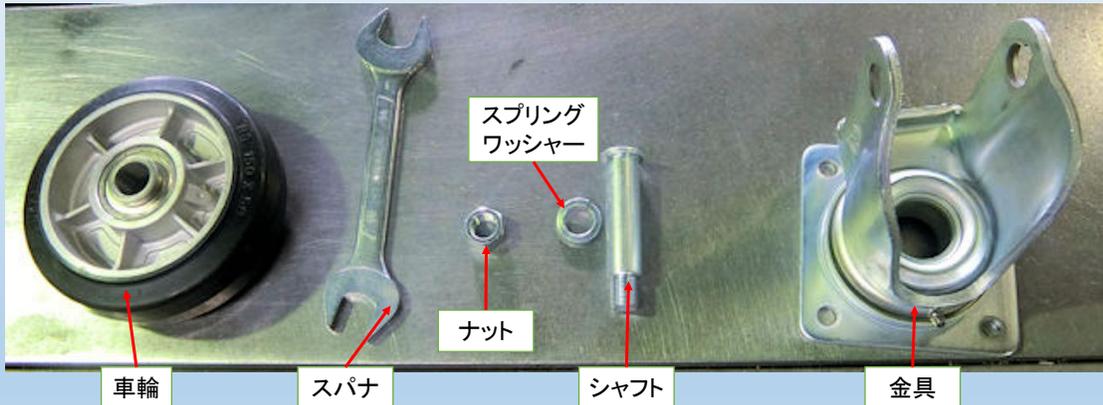
This slide has a light blue background. At the top, it says '車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)'. Below that is a large blue title '車輪と金具との組付け時の注意事項' and a subtitle '重荷重用キャスター(RGJM-150)の場合'. In the center is the Sanken logo, which consists of a stylized 'S' made of three parallel lines in green, red, and blue, followed by the word 'Sanken' in black. Below the logo is the company name in Japanese '岐阜産研工業株式会社' and English 'Gifu Sanken Kogyo Co.,Ltd.'. In the top right corner is the UKAI logo, a stylized bird in a circle.

2

車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)



1. 組付けをするキャストに適切な寸法のスパナを用意します。

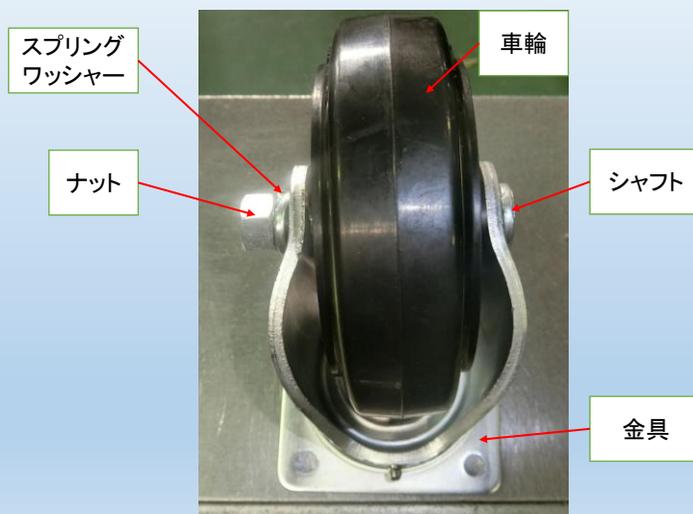


3

車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)



2. 金具に車輪を取り付けます。

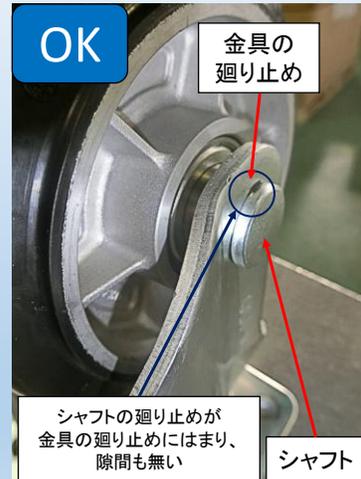
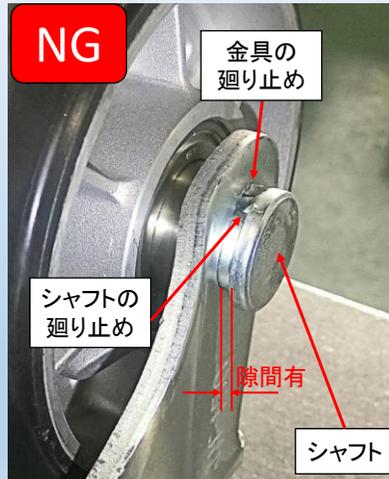


4

車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)



3. シャフトが金具から浮いていないことを確認して下さい



5

車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)



4. シャフトが浮かないように手で押さえつけた状態で、ナットを締めます。

スパナ



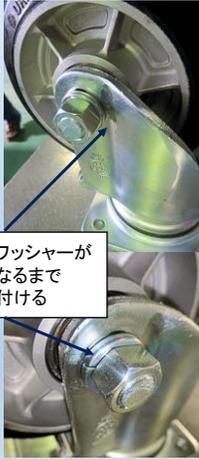
シャフトが浮かないように、
手で押さえつける

6

車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)



5. 手で押さえたまま、スプリングワッシャーが平らになるまで、ナットを締めます。この際、必要以上に締めすぎると、廻り止めが破損し、シャフトが回り始めます。



スプリングワッシャーが
平らになるまで
締め付ける



金具の
廻り止め

シャフトが浮いていない
事を確認

7

車輪と金具との組付け時の注意事項(重荷重用)



締め付けトルク(目安)

M16ナット使用のシャフト(シャフト径 ϕ 20、 ϕ 25)の場合、
30~40Nm程度。

M8ナット使用のシャフト(シャフト径 ϕ 10、 ϕ 12)の場合、
15~20Nm程度。

これはあくまでも目安の数字です。実際の組付けの際は、上記注意事項をご理解の上、作業をして頂きますようお願い致します。

8



UKAI PRODUCTS
Casters & Wheels
キャスター & ホイル



岐阜産研工業株式会社
Gifu Sanken Kogyo Co., Ltd.